

何をするか モリウミアン 手作りの暮らし



漁村留学拠点となる寮でこどもたちと暮らしを営む

■対象：全国の小学4年生～中学3年生 4～16人

■期間：1ヵ月～1年間

■イメージ

寮生である小中学生が日々のごはんづくりや風呂焚き、洗濯などを分担し共同生活を送ります。浜の集落の人たちと持ちつ持たれつのかかわりを築きながら漁村の暮らしを営みます。日々のスケジュールや寮での決まりなどを決めるのもこどもたちの話し合いがベース。スタッフは補助役としてこどもたちの暮らしを見守りサポートします。

暮らしのフィールド



アクティビティエリア



- ・SUP
- ・釣り
- ・磯遊び
- ・シーカヤック
- ・海水浴

漁業エリア



- ・ホタテ養殖作業
- ・ウニ採り
- ・ホヤ水揚げ
- ・秋鮭漁など



サステナブルエリア

- ・ローズファクトリーガーデン
 - 「海の堆肥」づくり
 - 防災教育
 - ハーブ園・オリーブ園運営
- ・森林公園、硯上山
 - トレッキング
 - 沢遊び など



漁村エリア

- ・魚介の加工品づくり
- ・浜の料理づくり
- ・民泊 (ホームステイ)
- ・カゴ漁
- ・網の修理

四季ごとの彩りを感じる暮らし・日常の積み重ね

春



- ・海に慣れ親しむための磯遊び
- ・海洋環境の題材として最適なわかめ、昆布など海藻類の漁業手伝い
- ・海の豊かさを感じる郷土料理体験

夏



- ・SUP、シーカヤックを利用した護岸環境・養殖漁場の観察
- ・海洋環境保全のためのビーチクリーンやビーチキャンプ
- ・海の生業を学ぶウニ採り体験、ホヤ漁への同行

秋



- ・産業としての漁業を学ぶホタテの養殖手伝い（耳吊り体験）
- ・著名シェフとのスペシャル料理プログラム
- ・色々な魚がとれる定置網漁への同行

冬



- ・漁村のありのままの暮らしを感じる漁師宅への民泊
- ・手作りの塩を使った保存食づくり
- ・マイプロジェクトの実行

平日



- ・釣り、カゴ漁、魚捌きなど、放課後の時間でも日常的に海との関わりを持つ生活を送る。
- ・伝統芸能の練習やアーティストとのWSも取り入れ、海洋環境、漁村文化を多角的に捉える視座を醸成する。

関係者相関図・体制図



学校生活
@雄勝小中学校



市営通学バス（約15分）



寮生活
@モリウミアス漁村留学



漁業留学スタッフ
2~3名



留学生（小4~中3）

定期的なコ
ンタクト

森・沢・海での自然体験
漁船、海上での漁業体験
民泊などの地域交流
太鼓・神楽などの伝統文化体験

転校手続き
保護者参観参加
保護者面談参加

留学生送り出し
留学費用支払い
年数回の宿泊滞在



保護者@居住地



漁師・太鼓保存会など
地域住民・協力者

主催：公益社団法人MORIUMIUS
協力：石巻市教育委員会
協賛：日本財団 渚の交番事業

- ・ 転校手続きにあたり
モリウミアスが身元引受人となり住民票の変更を行う。
- ・ 保険
1年間の滞在にあたり既存とは別途年間保証の保険に加入。
- ・ 通学バス
地元生徒も利用する市教委手配の通学バスに同乗。

- ・ モリウミアスと書面の取り交わし
-保護者との同意書
-留学生との誓約書
※学校~保護者間については市教委に一任)
- ・ 留学生の定員
事業初年度は3~5名を予定